米沢市報道資料

第15回議会報告会・意見交換会を実施します

令和8年10月19日
議会事務局　議事調査担当

電話　22-5111(内線 5302)

第15回議会報告会・意見交換会を下記のとおり開催します。

記

1　事業実施の経緯及び目的

議会報告会は、議会における活動等の説明をするとともに市政全般に関する課題について市民と意見交換を行うことを目的に、平成 25 年から開催しており、今回で15回目となります。議会報告会でいただいた意見や要望は、議会内で精査を重ね、市長への政策提言等につなげています。

2　事業の概要

別添「米沢市議会だより臨時号」のとおり

3　日時

令和8年10月31日(土)14時から

4　場所

市役所4階議場・委員会室

地域の未来につなぐ、みんなの声

米沢市議会だより

YONEZAWA CITY COUNCIL

令和8年10月1日

臨時号

第15回 議会報告会・意見交換会

10月31日㈯14:00～

市役所4階 議場・委員会室にて

中高生・大学生も大歓迎！ 皆様でお越しください。



米沢市議会では様々な改革を進めており、その一つとして、常任委員会ごとにテーマを設定し、市長に政策提言を行っています。政治は市民の生活をより良くするためにあります。市民の皆さんの声を政策提言に反映させるために、議会報告会・意見交換会を開催し、皆さんからのご意見をいただきたいと思いますので、ぜひご参加ください。

ご希望の委員会を選んでお申込みください。

総務文教常任委員会

地域教育で郷土愛を育もう！

民生常任委員会

米沢×こども＝しあわせな未来

産業建設常任委員会

幅広い世代の雇用を実現するための企業誘致とは

■当日の流れ（150分）

14:00～14:10	全体で開会、各委員会よりテーマ提示	**15:45～15:50**	移動・準備
14:10～14:15	移動・準備	**15:50～16:20**	全体で意見交換の結果発表
14:15～15:45	各委員会に分かれて意見交換（休憩あり）	**16:20～16:30**	全体で総括、閉会

お申込み方法

ご希望の委員会へ事前に参加をお申込みください。申込み締切りは**10月21日㈫**です。**各委員会8名程度ずつの参加定員**を予定しています。定員を超えたときは、抽選により参加の可否を決定させていただく場合があります。

お申込みは**右の二次元コード**からの申込みフォーム（推奨）、または、申込み用メールアドレス**yonezawagikai@gmail.com**、あるいは、議会事務局のファクス**24-8765**に氏名（かな氏名）、電話番号、メールアドレス、参加希望の委員会を記入してお申込みください。

開催数日前に会議参加方法の詳細と資料をご登録のメールアドレス宛てにお送りします。

●発行／米沢市議会　●編集／米沢市議会だより編集委員会・議会広報広聴委員会
●問い合わせ　米沢市金池5-2-25 TEL22-5111㈹議会事務局
●部数30,000　印刷／有限会社富士印刷

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

YONEZAWA

Webもチェック

米沢市議会

総務文教常任委員会

テーマ『地域教育で郷土愛を育もう！』

少子高齢化に加え小中学校の統合が進み、これまで培われてきた多世代との交流や、結びつきが薄れつつあります。社会的活力を維持するためには、地域の方々との交流を通じて郷土愛を育む必要があります。地域教育や郷土愛について、これまでの取組などを交え、新しい視点やアイデアを出し合いながら、より良い郷土をつくるために私たちと一緒に考えてみませんか？


委員長
島貫 宏幸


副委員長
影澤 政夫


委員
髙橋 千夏


委員
関谷 幸子


委員
山村　明


委員
植松 美穂


委員
佐藤 弘司


委員
髙橋　壽

民生常任委員会

テーマ『米沢×こども＝しあわせな未来』

少子化が問題として取り上げられ幾分時間がたったように思います。特に地方都市では人口動態の推計より早く人口の減少と出生率の低下が進んでいます。当民生常任委員会では今期のテーマとしてこの「少子化」にスポットを当て委員会を進めていきます。ただただ「出生率を向上させる」というのではなく、出会いと命の誕生、そして育てる。この一連の営みを選択してもらえる米沢になるにはどうしたら良いのか、皆さんと議論や意見を出し合いたいと考えています。たくさんのご参加をお待ちしています。


委員長
鳥海 隆太


副委員長
遠藤 隆一


議　長
島軒 純一


委員
佐野 洋平


委員
成澤 和音


委員
相田 克平


委員
太田 克典


委員
髙橋 英夫

産業建設常任委員会

テーマ『幅広い世代の雇用を実現するための企業誘致とは』

企業誘致を取り巻く環境は大きく変化しています。これからは、土地や交通の利便性だけでなく、人材確保やデジタル化、脱炭素への対応など、多様な視点が求められています。また、高校卒業後、多くの若者が市外・県外へ進学・就職し、そのまま地元に戻らないことも大きな課題です。若者をはじめ、女性、高齢者、障がいのある方など、多様な人材が活躍できる企業を誘致し、誰もが働き続け、住み続けられる米沢を実現するためには、どのような取組が必要なのでしょうか。

産業建設常任委員会での調査・検討内容や視察で得た知見をご報告するとともに、今後の企業誘致と雇用のあり方について、一緒に考えてみませんか。


委員長
山田 富佐子


副委員長
齋藤 千恵子


委員
工藤 正雄


委員
堤　郁雄


委員
木村 芳浩


委員
小久保 広信


委員
我妻 德雄


委員
古山 悠生